

R3 年度不開講

地域医療学Ⅱ

Community Medicine Ⅱ

単位数：5 単位

○津本周作 教授：医療情報学

河村敏彦 准教授：医療情報部

1. 科目の教育方針

地域医療学とは、高齢化・過疎化といった地域医療の現状を見据えて、地域医療の展開に必要な基礎的な技術を身につけるための学問である。本講義では、地域医療学に必要な基礎的技術のうち、情報学および統計学的アプローチについて概説する。

2. 教育目標

一般目標 general instructional objectives

- 1) 病院情報システムの構成を学ぶ。
- 2) 情報通信技術について学ぶ。
- 3) 統計学について学ぶ。

行動目標 specific behavioral objectives

- 1) 病院情報システムについて基本的事項を説明できる。
- 2) 情報学についての基本的事項を説明できる。
- 3) 統計解析の基本的知識について説明できる。

3. 教育の方法、進め方

教育内容は履修希望者からヒアリングし、希望する領域を重点的に教育する。進め方は講義およびソフトウェアを使ったデモ、学生によるプレゼンテーションを進める。講義は主としてオンラインで行うこととし、Teams 等によるライブ配信を中心にオンデマンドを併用する。講義方法に変更（オンライン⇒対面等）がある場合には都度、連絡を行う。

4. 成績評価の方法

すべての講義と演習が終わった後、規定の出席率（2/3 以上）を満たした学生に対し、課題を呈示し、レポートの提出等を指示する。そのレポート等を行動目標の達成度を主眼に評価する。

5. 使用テキスト・参考文献

【参考文献】

※適宜、資料を配布する。

6. 教育内容

教育内容については履修希望者からヒアリングし、希望する分野について重点的に講義を行う。特に希望がなければ、以下のような構成で講義を行う。

回	授業内容	担 当
1	病院情報システム	津本周作
2	電子カルテを基盤とする地域医療連携ネットワーク	津本周作
3	品質管理	河村敏彦
4	情報学的なマネジメント技術：情報の可視化	河村敏彦
5	情報学的なマネジメント技術：データマイニング	河村敏彦
6	情報学的なマネジメント技術：統計モデリング	河村敏彦
7	情報学的なマネジメント技術：タグチメソッド	河村敏彦
8	診療情報管理	津本周作
9	診療情報の二次利用	津本周作
10	診療情報の二次利用(2)	津本周作
11	情報通信ネットワーク	未 定
12	医療情報交換のための標準規約	未 定
13	標準化構造化医療記録情報交換規約	未 定
14	医療情報交換に必要なネットワークの仕様	未 定
15	医療情報交換に必要なネットワークの実践	未 定